

(案件名) 事業評価支援業務委託契約(2022-2024年度)

(公告日: 2021年12月13日/調達管理番号: 21a01006) について、入札説明書に関する質問と回答は以下のとおりです。

独立行政法人国際協力機構
調達・派遣業務部次長(契約担当)

通番	該当頁	項目	質問	回答
1	P. 16	4. (1)c. 事後評価資料閲覧	業務時期について、外部事後評価案件は7月～10月頃、内部事後評価案件は9月～12月頃とありますが、関連資料の取り寄せから共有までがその期間に含まれるという認識でよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。ただし、外部評価・内部評価ともに、1か月程度資料閲覧期間が後ろ倒しになる場合があります。
2	p. 17	(4) 執務環境	JICA 標準PC を貸与していただけるとのことですが、 1. 液晶ディスプレイとキーボードの外付けは可能ですか。また、可能な場合は、自社負担での準備となりますか(貸与資料には含まれていないと理解すべきですか)。 2. 貸与PCにインストール済みのアプリケーションはありますか。あればそのアプリケーション名をお知らせください。他に業務上必要なアプリケーションがある場合は、インストールは可能でしょうか。また、その場合、自社負担での準備となりますか。(例・「Adobe AcrobatDC」、「いきなりPDF」等)。	1. 可能です。液晶ディスプレイ、キーボードは貸与機材に含まれていません。 2. 貸与される標準PCには、Outlook、Teams、Edge等がインストールされています。「いきなりPDF」は弊機構より貸出の上、追加インストール可能です。「Adobe AcrobatDC」が必要な場合は、自社負担で手配してください。
3	P. 18	6. (1)業務量の目途	各業務の想定人日数を可能であれば教えてください。	入札説明書P. 18「第2 業務仕様書 6. 業務実施上の条件 (2) 要員配置」に記載のとおり、以下の配置案・業務量目安を想定しています。 ① 業務総括者: 131 人日/年 ② 業務従事者: 242 人日/年
4	p. 24	別紙評価表のうち、「技術提案書作成にあたっての留意事項」: 1. 社としての経験・能力等、 (1) 類似業務の経験	「当該業務に最も類似すると思われる実績(3件以内)を選び、その業務内容(事業内容、サービスの種類、業務規模等)や類似点を記載」すること、とありますが、P. 21では、①類似業務の実績を「様式1(その1)」に記載、原則として、過去10年程度の実績を対象とし、最大でも5件以内、②業務実績の中から、当該業務に最も類似すると思われる実績(2件以内)を選び、その業務内容や類似点を記載、との指示があります。どちらが正しいですか。	別紙評価表の記載が正しいです。当該業務に最も類似すると思われる実績(3件以内)を選び、その業務内容(事業内容、サービスの種類、業務規模等)や類似点を記載してください。
5	p. 24	別紙評価表のうち、「技術提案書作成にあたっての留意事項」: 2. 業務の実施方針等	「業務の実施方針等に関する記述は5ページ以内」との指示がありますが、p. 21では、「記述は、15ページ以内を目途」とあります。どちらが正しいですか。	別紙評価表の記載が正しいです。業務の実施方針等に関する記述は5ページ以内としてください。